

「大学で学ぶ物理学から宇宙の研究へ」  
2022 年度物理学科新入生歓迎談話会  
講演者: 山田真也 立教大学理学部物理学科  
4月8日(金)13:00-14:30 8303 教室

概要

138億年前に宇宙が誕生した直後には、この宇宙は今のようには豊かな物質に囲まれていなかった。あったのは水素とヘリウムと、ごくわずかの他の物質だけであった。その後、宇宙に最初の星が生まれ、何億年も元素合成を経て多様な物質が存在する。なぜどのように最初の星が誕生したかはまだよくわかっていない。ダークマターやブラックホールなどが宇宙の進化にどう影響したのか、最先端の宇宙の研究と関わっている。なぜ、人類は高々数万年の歴史しかないのに、何億年前もの過去に何が起こったのかを知ることができるのであろうか。そこには物理学の歴史や発展とも大きく関わり、大学で学ぶ大切なことがある。単に知識だけではなく、宇宙への挑戦というのは、不屈の精神と、様々な困難に立ち向かっていった人間の挑戦の歴史でもある。物理学は奥が深く、宇宙の果てから、未来の人類の様々な問題に立ち向かう上でも心強い味方になる。本公演では、大学で学ぶ物理の面白さや歴史などから、最先端の宇宙研究まで簡単に紹介したい。

